

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 1】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1	小笠原百合子 議員	I 観光振興とDMO登録後の取り組みについて	<p>(一社) しずくいし観光協会は昨年9月に観光庁の登録DMO(観光地域づくり法人)として正式登録されたが、半年が経過した現在、活動内容や成果が十分に伝わっていないとの声も聞かれる。そこで、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 DMOとしてこれまでに展開した主な活動と、現状の成果・課題は。 2 データに基づくマーケティングや戦略策定、PDCAサイクルの実践状況は。 3 町内観光業者への活動内容の周知や意見交換、連携体制の現状は。また、それらを踏まえた今年度以降の具体的な取り組み内容は。 	【町長】
II 少子化に対応する学校の統合について		<p>町内の出生数はここ数年で50人を下回る年もあり、今後小学校児童数はさらなる減少が懸念される。この状況を踏まえ、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 児童数の将来推計はどのようになっているか。 2 今後の児童数の動向を踏まえて小学校の統合や小中一貫校導入など様々な方向性があると思われるが、どのように考えているか。 3 今後の小中学校のあり方についての地域や保護者との情報共有や意見交換をどのように進めていくのか。 	【教育長】	
III 学校における生理用品の配布について		<p>「生理の貧困」が社会問題となる中、町内小中学校での生理用品配布・設置状況について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各小中学校における生理用品の配布・設置状況は。 2 児童・生徒のプライバシーや利便性を考慮した、今後の体制づくりや啓発活動についての考えは。 	【教育長】	

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 2】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
2	西田 征洋 議員	I 町内危険河川への対応について	<p>1 町内には早急に対応すべき危険性のある河川が少なからずあると思うが、そのうち長山極楽野地内の食品製造工場付近を流れる小河川とも言える沢があり、少し下流の町道雫石環状線をヒューム管を使って横断させている。水量に見合わず管径が細いため、大雨などの風水害で倒木が管を塞ぎ越水した場合、道路冠水や下流域住宅への浸水など被災が想定される。早急に水路付近の改善を図るべきと思うがどうか。</p> <p>2 この防災、減災対策に国の補助があると思うが、それを活用して本年度中その地域の防災インフラ整備を町として取り組むべきと思うがどうか。</p>	【町長】
		II 雫石町職員の職の設置に関する事例について	<p>1 今年度から参事という職を設置したが、参事という職は何を担当するのか。</p> <p>2 雫石町職員の職の設置に関する規則に参事という職はあるのか。</p>	【町長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 3】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
3	坂井 尚樹 議員	I 発達障害児への支援体制について	<p>発達障害のある子どもは年々増加傾向で、全国の小中学校の通常学級に8.8%、11人に1人程度いると推計されている。このような状況の中、町ではその児童生徒及び保護者に対して、どのような支援体制を構築しているか以下の点について伺う。</p> <p>1 発達障害について町が把握している児童生徒の人数は何名か。</p> <p>2 在籍するクラスを離れて週に数時間程度、集中力やコミュニケーションのスキルなどを養う特別な指導を受けることができる通級指導があるが、小中学校では対応ができていますか。</p>	【教育長】
			<p>3 子どもの発達状態などのあらゆる課題に対応するこども家庭センターの取り組みはどのようになっているか。</p> <p>4 子育て、教育、福祉、医療など様々な分野に渡り支援体制を構築する必要があるが、各担当課との連携をどのようにしていくか。</p>	【町長】
			<p>5 就学児健診の実施内容と課題はあるか。</p>	【教育長】
		II 雫石高校支援事業について	<p>現在もコメ価格の高騰や、水道光熱費の値上げなどが町民の生活に大きな影響を及ぼしている。そのような中、雫石高校に入学した生徒には様々な支援があり保護者への負担を軽減している。非常に有意義な事業と考え、以下の点について伺う。</p> <p>1 雫石中学校の生徒の高校への進学率は何%か。また、雫石高校、町外の高校への進学率はそれぞれ何%か。</p> <p>2 入学時に係る経費の2分の1の額を補助、教科書購入費用の全額補助、各種検定や資格取得費用補助、部活動遠征費用助成、奨学金償還補助などの各支援金額はいくらか。</p>	【教育長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 4】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
4	山崎 留美子 議員	I 旧上長山小学校利活用の進め方について	<p>旧上長山小学校は平成30年3月に閉校となり、町は同年5月に民間活用にかかる事業提案の公募を行った。また、7カ月後の12月には町人口減少対策本部会議において利活用の方向性を決定し、地域住民の利用に配慮しながら、貸しオフィスを主体とし、企業や団体誘致等による産業振興と地域経済活性化に資する施設として利活用の方向性を住民へ示していた。しかし、本年7月に公募型プロポーザル方式による一括貸付を行う予定としていることから、これまでの進め方と今後の計画について、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和2年6月4日、事業提案者に建物の用途変更が必要になるため活用開始までに時間を要することを双方で確認したとなっているが、開業までの予定表を当該事業者を作成依頼した後に、利活用の方向性が試験的利活用に変わったのはなぜだったのか。 2 当初、利活用計画策定後に公募をする予定としていたが、令和3年度より募集方法を随時募集に変更した理由は。 3 町と賃貸借契約を締結した当該事業者には、使用状況によっては浄化槽の人槽基準に合致しない可能性があるとは知らされていたが、その後振興局からは現状での使用量であれば問題がないと確認していることから、契約時の浄化槽の人槽に関する説明が不足していたのではないか。 4 令和3年10月18日、用途変更等業務委託として、予定価格439万8千円（税抜）の入札が行われたが、入札前に作成された予定価格はどの部署が担当したか。 5 契約した業務委託の中には確認申請や設計業務も入っていると伺ったが、その後の工事はどうだったのか。 6 利活用計画を巡り、敷地の一部ではあるが、アウトドア関連事業者へのグランドデザイン等も含め、この7年間様々な展開があった。町の考え方が二転三転しているように映るが、これまでの経緯をどう捉えているか。 7 公募型プロポーザル方式のガイドライン設定等、準備は現在どこまで進んでいるか。 	【町長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 5】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5	徳田 幸男 議員	I 少子化対策について	<p>令和6年に国内で生まれた子どもの数は9年連続で最小を更新するなか、町の令和6年度の出生数は62名で、令和3年度から減少していた出生数が改善された。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和3年度から減少した出生数が令和6年度に改善された要因をどのように分析しているか。 2 子どもを産み育てる年代の人口が減少しており、出生数が減少する要因となっているが、子どもを産み育てる世代の減少に歯止めをかけるための取り組みは。 3 令和4年度から、第1子出生に出産祝金10万円を支給しているが増額の考えは。 	【町長】
		II 改正鳥獣保護管理法について	<p>市街地にクマが出没した際に自治体の判断で銃猟を可能にする改正鳥獣保護管理法が成立し、政府はクマの出没が増える秋までに施行する方針である。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 法改正により、町では安全対策に関するガイドラインの作成や体制整備をどのように行う予定か。 2 改正法では「危険鳥獣」をクマ、イノシシを想定しているが、過去3年における町内での人身被害状況は。 3 「危険鳥獣」に「緊急銃猟」を行う際にはハンターに委託することとなるが、人材確保が課題であるハンターの現状は。 	【町長】
		III 児童生徒の安全対策について	<p>児童生徒が巻き込まれる事件事故は学校及び通学路等あらゆる場所で想定しがたい形で発生するため、安全面を最大限に考慮した取り組みを行い、未然に重大事案を防止することが重要である。そこで、次の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 本年度から各小学校に防犯カメラが取り付けられるが、外部からの不法侵入者に対する対策は万全か。 2 屋外での体育活動等において、落雷による事故から児童生徒を守るため、どのような対策を講じているか。 3 令和4年度から実施している「交通安全対策補助制度（通学路緊急対策）」に関して、対策必要箇所として国に報告している箇所のうち、令和5年9月時点で未整備であった2箇所の整備状況は。 4 令和7年度における通学路への防犯カメラの設置予定数と設置箇所は。 	【教育長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 6】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
6	金子 一男 議員	I 雫石町こども家庭センターについて	<p>令和6年4月から「子ども家庭総合支援拠点」と「子育て世代包括支援センター」を一体化した「こども家庭センター」の設置が努力義務となり、設置が示されたので、町における児童等に対する必要な支援について、以下のことを伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に実情の把握を、家庭環境及び経済状況、保護者の心身の状態、子どもの特性など養育環境全般について、どのように把握するのか。 2 子どもとその家庭及び妊産婦等が自主的に活用できるような情報を提供するには、子ども自身が利用しやすいような情報提供の仕方を工夫する必要があると思うがどうか。 3 一般子育てに関する相談から養育困難な状況や子ども虐待等に関する相談まで、また妊娠期から子どもの自立に至るまでの子ども家庭等に関する相談全般に応じる体制が必要と考えられるがどうか。 4 要支援児童及び要保護児童並びに特定妊婦等と判断した子どもとその家庭及び妊産婦等に関しては、子どもの状況、保護者の状況、親子関係等の家庭環境等の調査の状況はどうか。 5 子どもの権利を守るため可能な限り子ども、保護者及び妊婦等の意見や参加を求め、保護者に左右されずに子どもの意見を配慮した支援計画が必要と考えるがどうか。 	【町長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 7】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
7	堂前 義信 議員	I 小規模企業振興の取り組みについて	<p>過日開催された雫石商工会通常総会において、出席者より総会資料の「雫石町への補助金等要望の実施」事項のうち「小規模企業振興条例の制定について」の項目に対して質問がなされ、事務局の回答は「当局を確認したところ、今年度条例制定し議会に提出する」というものであった。そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 小規模企業振興条例の内容と県内自治体の条例制定状況はどうか。 2 平成26年に「小規模企業振興基本法」が制定されたが、条例が今まで制定されなかった理由は何か。 3 コロナ禍を経て、厳しい経営状況の中、現在は物価高や人手不足、売上高減少等々、追い打ちをかけるように小規模企業の取り巻く環境は非常に厳しい状況にあると思うが、現状をどのように認識しているのか。また、どう支援していくのか。 	【町長】
		II 起業家育成及び創業支援の取り組みについて	<p>少子高齢化の進展により町の活力が次第に減少していく状況の中、「雫石町総合戦略」の基本目標「いきいきと仕事のできるまちづくり」の起業家育成・創業支援施策は町の活性化、人口減少対策等に対して非常に重要な施策であると思われる。そこで、以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新規起業事業者数の推移はどうなっているか。総合戦略の重要業績成果指標との対比はどうか。 2 新聞報道によると2023年度の岩手県の起業家輩出数は市町村が創業支援等事業計画で輩出した事業者数から集計した結果、人口10万人当たり創業者は65.8人と全国9位となっている。当町の創業者数はどうなっているか。 3 総務省の令和6年度の資料によると地域おこし協力隊員は任期終了後およそ7割の人が、活動地で定住し、およそその45%の隊員が起業している。当町の状況はどうか。 4 起業創業の支援策はどうか。十分に活用されているのか。 	【町長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 8】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	堂前 義信 議員	Ⅲ 中学校部活動の地域移行の取り組みについて	<p>国は教職員の長時間労働解消のため、公立中学校の休日部活動の地域移行を2025年度末までに達成する構想だったが、指導者や活動場所の確保に加え、民間クラブの会費等の保護者負担といった懸念が噴出したため、移行時期を柔軟化することで理解を求めてきた。国の有識者会議は改めて2031年度までに地域移行するよう目標時期を再設定した。そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 2023年度から現在まで部活動地域移行に向けた取り組みはどうか。また、地域の理解や協力は進んでいるのか。 2 部活動の地域移行を推進する計画の策定状況はどうか。 3 少子化により部活動の広域化が進んでいるが、町の現状と部活動地域移行に与える影響はどうか。 4 町の部活動地域移行の課題は何か。2031年度までに、どのように課題解決を図っていくのか。 	【教育長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 9】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
8	畠山 操 議員	I 複式学級について	<p>令和元年度以降、御所地区と御明神地区の出生数は、ほぼ一桁台を続けている。西山地区においても令和5年度、6年度と一桁となっている。そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 町の小学校の複式学級の基準は。 2 複式学級の基準対象となった場合、必ず実行しなければならないのか。 3 令和6年3月定例会の一般質問で教育長は、今後5年間で複式学級が見込まれるのは令和9年度の御所小学校の1クラスのみと答弁したが、教育委員会が発行している令和7年度「雫石の教育」によると、現在の御明神小学校の1・2年生の人数が合計で16人である。来年度から複式学級になるのか。 4 令和6年度までの出生数で予測される、今後複式学級になる小学校とその学年は。 5 複式学級の見込みが出た時点で、協議会を立ち上げ、地域住民に対して意見交換をしている自治体もあるが、町の取り組みは。 6 複式学級を受け持つ教師は、間接指導充実のための指導計画の作成や指導方法の研究と経験が必要となるが、確保できるのか。 	【教育長】
		II 町立学校の再編について	<p>令和11年度の御明神小学校は全ての学年の児童数が一桁になる。御所小学校も令和12年度から全ての学年の児童数が一桁になる。そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 令和6年3月定例会の一般質問で教育長は、現段階で学校の再編の検討を始める予定はない、と答弁しているが、現在もそうか。 2 小規模校のメリットとデメリットを十分に検討し、維持していくのか、統合するのかを検討する時ではないか。 	【教育長】

令和7年雫石町議会6月定例会 一般質問通告一覧表

【No. 10】

質問順	通告議員名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
	<p>畠山 操 議員</p>	<p>Ⅲ 雫石町公式ユーチューブチャンネルについて</p>	<p>ユーチューブは国内月間アクティブユーザー数が7,120万人いるといわれ、ラインに次ぐ国内2位のSNSメディアである。これを利用した情報発信は町のPR戦略の中でも重要なコンテンツと考えられる。そこで以下の点について伺う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 再生回数が85万回のものもあるが、100回程度と役場職員の数にも届かない動画もある。再生回数やチャンネル登録者を増やす努力はしているのか。 2 町のPRとしてユーチューブCMの利用も有効と思われるがどうか。 3 海外からの誘客を目的として作られたと思われる「Shizukuishi winter paradise」は、わずか600回あまりの再生回数に止まっているが、原因を解析したか。 4 令和6年「雫石町観光客入込調査報告書」によると、当町への外国人観光客の入込割合の約80%がアジア圏からとなっている。地域別入込比較を検討し、アジア圏向けの誘客動画を作成してはどうか。 5 ユーチューブの収益化条件として、チャンネル登録者数1,000人以上、過去12か月間の総再生時間4,000時間以上というものがあるが、動画配信で収益を上げた実績はあるか。 6 現在の発信内容は、観光客誘致、移住促進と対外的なものが主となっているが、ゴミの分別方法や山菜採りのマナーなど身近なものや啓発活動も取り上げてはどうか。 	<p>【町長】</p>